



第17回バリアフリー推進勉強会in 関西

ユニバーサルツーリズムの取り組み - 兵庫県の事例から -

明石工業高等専門学校 建築学科
大塚 毅彦



我が国のユニバーサルツーリズム関連施策

- 2004年 バリアフリー旅行ネットワーク設立
- 2005年 「ユニバーサルデザイン政策大綱」を公表
- 2006年 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」 2008年
観光のユニバーサルデザインガイドライン
- 2011年 観光庁 ユニバーサルツーリズム促進事業スタート
- 2012年 観光立国推進基本計画 「ユニバーサルツーリズムの促進」
- 2015年 **SDGs 誰一人取り残さない（インクルーシブ&持続可能性）**
- 2016年 **障害者差別解消法成立**
- 2017年 ユニバーサルデザイン 2020 行動計画
- 2018年 国交省、観光地のバリアフリー評価マニュアル策定
- 2019年 観光庁UT実証事業報告
- 2021年 **障害者差別解消法改正（民間に対する合理的配慮の義務化2024~）** パラリンピック
長野県観光戦略 2018、信州型ユニバーサルツーリズムの推進(**ユニバーサルフィールド**)
- 2023年 兵庫県：「高齢者、障害者等が円滑に旅行することができる環境の整備に関する条例
（通称：**ユニバーサルツーリズム推進条例**）令和5年4月1日施行

背景

- **ユニバーサルツーリズム(Accessible tourism)**とは?

「すべての人が楽しめるよう創られた旅行であり、高齢や障がい等の有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行（観光庁）」

- **SDGs**重視の下、「誰も取り残さない」観点からUTを推進する傾向の強化

- **UNWTO**（国連世界観光機関）では、

2016年「アクセシブルツーリズムマニュアル」

2018年「**インクルーシブ (Inclusive) ツーリズム**」

「あらゆる形態の疎外された人々や組織が観光の倫理的な生産または消費とその利益の享受に関与し参画する変革的な観光」

- 全世界では障害者の人口が**10億人**以上であると推定
障害者の配偶者や子供、介護者も含めると、**ユニバーサルツーリズム**で対策が必要になる対象者は**20億人**を超える(国連推計)
- インバウンド対応
ユニバーサルデザイン (**合理的配慮**) は**ビジネスチャンス**
- 秋山愛子著, 「Catalysts of Change: Disability Inclusion for Business Evolution in Asia and the Pacific」.2023年12月、United Nations ESCAP
- 『大阪・関西万博 (2025年) 』 = 『超高齢社会対応万博』
団塊の世代が全員75歳に (旅行をあきらめる方が増える) 2800万人が来場？

- アクセシビリティは、**インクルージョン**、すなわち、あらゆる人に配慮すること
- **互い**に尊重しながら、できることを通して混ざり合って社会を**一緒**に良くしていこうという**インクルージョン**
すべての人を見据えた上での個々への調整
当事者ととともに一緒に学び、旅行、企画を考える。
- 旅行にとって重要なのは、障害への対処だけではなく、**どこに行きたいのか**、という旅の目的の達成

持続可能な社会を目指して

高齢化社会に於いてユニバーサルツーリズム(UT)が創り出す社会、
「あったらいいな!!」を地域のネットワークで創り出す



YouTube
チャンネルあり

旅を楽しむ

高齢の方も障がいのある方も、より安全・安心に明石の滞在を楽しめるようサポートします

安心・安全が たいせつ!

身体状況のヒアリングから、
旅に關わる宿泊・観光・移動・
介助などをコーディネート。
それにより不安を抱えたまま
旅に出るという心配はな
くなります。



いっしょに 楽しむ!

訪れた場所で、必要なサポ
ートが必要な時間と場所につ
なぐことで、同行者の負担を
軽減し、一緒に旅を楽しむこ
とができます!



旅をより 低コストに!

必要なサポートが必要な時
間と場所につなぐことによ
り、出発地から介助者を同行
させる必要がなくなり、旅行
費用の大幅な軽減につなが
ります。



安心・楽しむ・低コスト 3つの笑顔の中心をあかしユニバーサルツーリズムセンターが担います

UTを創り出す地域のネットワークとは...
地域の宿泊・観光・移送サービス・医療福祉関係者、行政・教育機関等との連携



- ① 利用者から神戸・あかしUTCへ依頼
- ② 利用者から神戸・あかしUTCの間で、情報を取り、打ち合わせ
- ③ 情報に基づき、関係機関・施設・事業者へのコーディネート
- ④ 神戸・あかしUTCから利用者へ決定事項の連絡
- ⑤ 利用者が連携する旅行会社へ費用を支払う
- ⑥ 連携する旅行会社より利用者へチケット、クーポンを渡す
- ⑦ 旅行実施...コーディネートに基づき、関係機関・施設・事業者がサービスを提供する

詳しくはお問い合わせください

神戸ユニバーサルツーリズムセンター

TEL/FAX 078-381-6470

〒650-0042 神戸市中央区東川崎町5-4 中興中央ビル2階

E-Mail: info@wing-kobe.org

あかしユニバーサルツーリズムセンター

TEL/FAX 078-939-6288

〒673-0892 明石市赤川1丁36-3

E-Mail: akashi-ut@npc-witrus.org

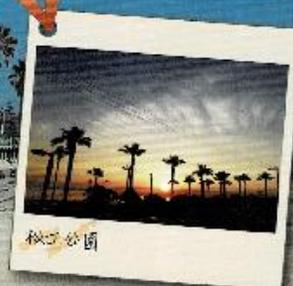
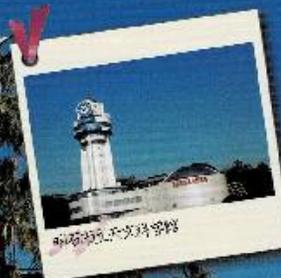
障がいの有無や年齢にかかわらず、誰もが神戸・明石の観光を楽しむための情報紙



AKASHI

神戸 2024 世界パラ陸上 競技選手権大会にむけて ユニバーサル 観光施設特集

新型コロナウイルスの流行で2回の延期を余儀なくされていた
世界パラ陸上競技選手権大会がついに2024年6月、アジアで
初めて神戸で開催。
「ひと」で明石を楽しむために明石のユニバーサル
な観光施設をご紹介します!ぜひ、ご覧ください!



CONTENTS

- AKASHI bito 2 明石のユニバーサルな施設紹介
- AKASHI bito 8 「ほのぼの」の活動

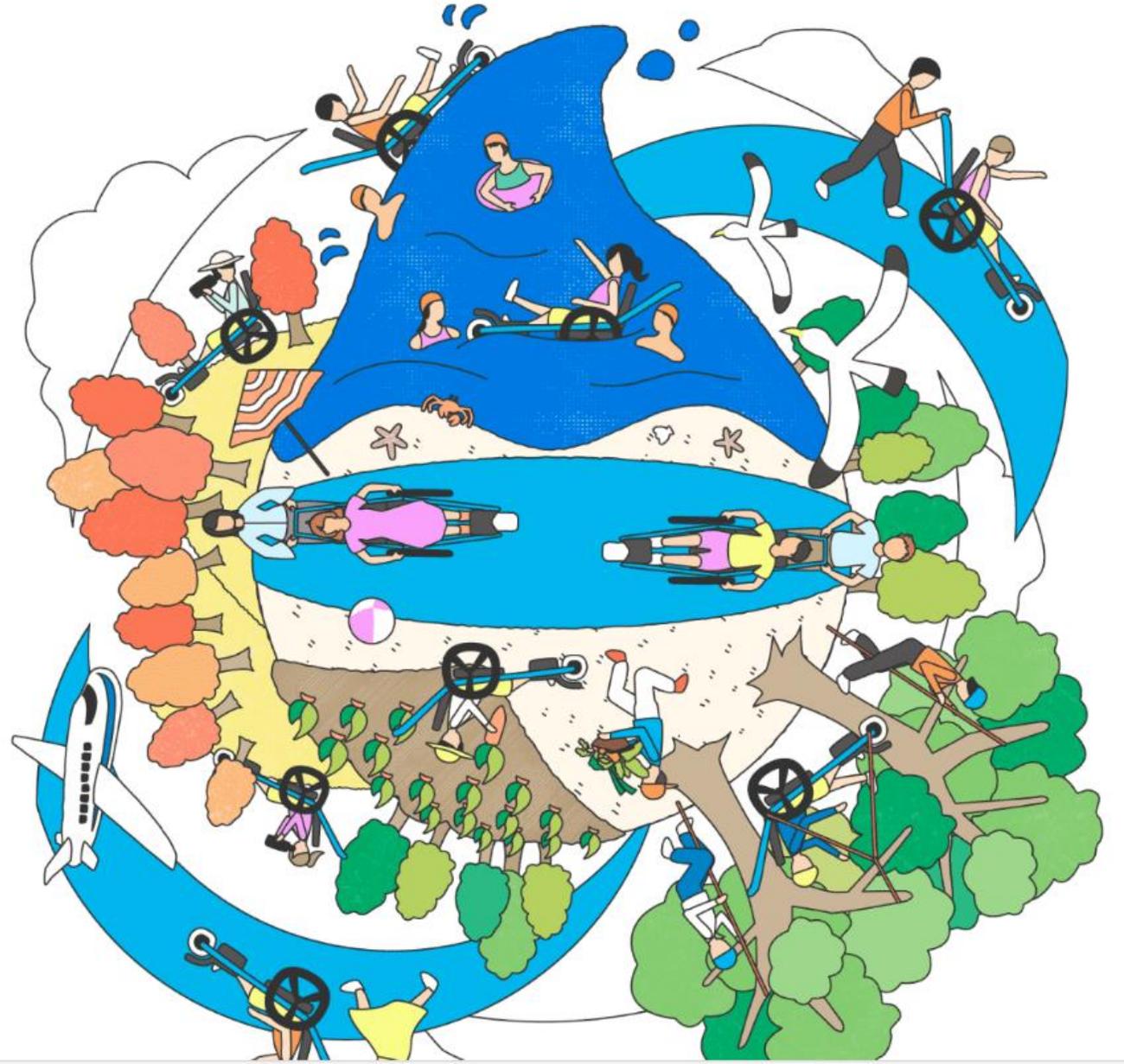
- KOBE bito 8 Go! Go! WINGKOBE
- KOBE bito 2 神戸のユニバーサルな施設紹介

神戸 ユニバーサル ツーリズム センター

画像提供: (一社)明石観光

SUMA for ALL!!

みんなの「できない」を
「できた!」に変える。



● 観光関連事業者及び
支援団体等相互の連携

観光関連事業者等の連携を促進し、ユニバーサルツーリズムのネットワーク化を図ります。

● 観光関連事業者に
対する支援

専門家によるアドバイス等、受入体制充実のために必要な支援を行います。

● 観光関連事業者の
登録

高齢者、障害者等の受入に積極的に取り組む観光関連事業者を登録します。

● 人材の育成

おもてなし研修等を実施し、ユニバーサルツーリズムの担い手を育成します。

● 相談員

ユニバーサルツーリズムの相談・助言を行うコンシェルジュ等を育成します。

● 普及啓発

フォーラムやセミナー等を通して、ユニバーサルツーリズムの普及啓発を行います。

● 情報提供

ホームページやガイドブック等を通してユニバーサルツーリズム情報を提供します。

● 財政上の措置

ユニバーサルツーリズム推進のための財政上の措置を講じます。

● 推進体制の整備

ユニバーサルツーリズムの施策を推進する体制を整備します。

知事からのメッセージ



兵庫県知事
齋藤 元彦

「行きたいところへ自由に旅行がしたい」。高齢の方や障害のある方のこうした声に応えるため、全国初のユニバーサルツーリズム推進条例を制定しました。

目指すのは、誰もが「行けるところ」ではなく、「行きたいところ」に旅行できる兵庫。

国内外から多くの人々が訪れる2025年の大阪・関西万博などを見据え、受入体制の充実や気運醸成など、ソフト・ハード両面の対策を進め、誰ひとり取り残すことなく、誰もが気兼ねなく旅行を楽しめる環境づくりに力を注いでまいります。



全国に先駆けて
条例化！



「行けるところ」から
「行きたいところ」へ

ユニバーサルツーリズム推進条例

（ 高齢者、障害者等が円滑に
旅行することができる環境の整備に関する条例 ）



ユニバーサルツーリズムとは
年齢や障害の有無等に関わらず、
様々な人が気兼ねなく参加できる旅行のこと

兵庫県のUT

- ① 宿泊施設にフォーカスした認証制度の創設
認証基準は浴室・トイレなど各種設備、食事、視覚・聴覚など障害別対応などの項目別に設定
認証を取得した宿泊施設は県の観光ウェブサイト（HYOGOナビ）に掲載
- ② 認証取得を支援するため、県は車椅子の購入や館内案内の点字化等に要する費用の一部を助成
- ③ ひょうごユニバーサルツーリズムコンシェルジュ事業
兵庫県ユニバーサルツーリズムおもてなし事業

「ひょうごユニバーサルなお宿」宣言・登録制度

- 分かりやすい情報発信、受け入れ体制の充実、食事や移動支援といった接客面で、**県のチェックリストの点検結果**を公表従業員向けに高齢者や障害者に配慮した**接客研修**、取り組みを宣言
- チェックリストで一定の基準を満たせば、県独自のロゴマークが使える「登録施設」となる。
- 県の公式観光サイト「**HYOGOナビ**」で宣言施設とともに紹介し、障害種別ごとの対応状況も案内

宣言

- ・ユニバーサルツーリズムの推進に積極的に取り組もうとする宿泊施設の宣言を募る。
- 【要件】 ①チェックリストで自施設の取組状況をチェック（チェック結果を発信）
②高齢者等に配慮した従業員向け接客研修の実施又はUTおもてなし研修の受講

支援

- ・県が定める要件を満たす宣言施設に対して、ユニバーサルツーリズムの推進に必要なソフト対策経費・ハード整備経費を支援

取組促進

	対象	要件	補助率	上限額
ソフト	インターホンと連動したフラッシュライト導入、シャワーチェア等の購入等	チェックリストのクリア項目数が20項目以上34項目以下	1/2	30万円
ハード	①バリアフリー改修設計 ②バリアフリー改修工事(エレベーター有) ③バリアフリー改修工事(エレベーター無)	福祉のまちづくり条例に規定する基準と同等以上のバリアフリー化	1/2	① 250万円 ② 1,800万円 ③ 800万円

※ハードの補助率はR6年度までの着手分が対象（万博までの2年間を重点期間として拡充）

登録

- ・宣言施設のうち、県が定める基準を満たす宿泊施設を登録
- 【登録基準】チェックリストのクリア項目の合計が35項目以上であること（全73項目）

発信

- ・県公式観光サイト（HYOGOナビ）で宣言施設・登録施設の取組内容を発信
- ・利用者の関心事である各施設の障害種別ごとの取組状況等も発信（利用者目線に立った「見える化」）

見える化

ユニバーサルツーリズムの推進に積極的に取り組もうとしている施設です。

※これから取組を始めようとしている施設もあるため、取組内容の詳細は各施設にお問い合わせください。



神戸

神戸

神戸ポートピアホテル

共通	高齢の方	肢体不自由の方	視覚障害の方	聴覚障害の方	知的障害の方
18	18	18	8	5	11

ご年配のお客さまや障がいのあるお客さまが安心してお過ごしいただけますよう、バリアフリー対応の客室・トイレなどの設備や...



神戸

神戸

ホテル花小宿

共通	高齢の方	肢体不自由の方	視覚障害の方	聴覚障害の方	知的障害の方
13	19	19	11	5	12

木造の為、館内にはエレベーターはありませんが1階バリアフリーまでは段差なく移動可能です。大浴場はありませんが、館内...



阪神

宝塚市

ホテル若水

共通	高齢の方	肢体不自由の方	視覚障害の方	聴覚障害の方	知的障害の方
14	17	17	10	6	12

全ての方に優しく安心してご利用いただけるお宿です。真心を込めてお迎え致します。



勉強会の前半：講演 (14:15~14:45)

- **兵庫県内のインクルーシブツーリズムの事例紹介**

一般社団法人インクルー（代表理事：西田紫乃さん）

アウトドア、自然体験型観光の事例紹介

- 但馬地域のすばらしい自然や立地を生かした活動！
障害のある子どもも楽しく遊べるような高いホスピタリティ
- 障害の有無にかかわらず、**人力**、**アイデア**を持ち寄り、**機材**を用いて楽しむ。ソフトの面で合理的環境を作る

旅行者**が**合わせるのではなく、（インストラクターが）旅行者**に**合わせる

<https://beincrew.com/>

後半：パネルディスカッション (15:00~16:25)

最重度知的障害・強度行動障害、聴覚障害、身体障害のある当事者の皆様をパネラーに、障害当事者や支援者等により「障害当事者の思うユニバーサルツーリズムや今後のツーリズムのあり方」についてパネルディスカッションを行います。

コーディネーター

○鞍本 長利氏 (くらもと ながとし/特定非営利活動法人ウイズアス 代表)

パネリスト

○飯塚 理能氏 (いづか ただよし/あかしユニバーサルツーリズムセンター)

○井村 千帆子氏 (いむら ちほこ/ぶりりあん生活介護事業所、Sanbon石鹼PR員)

○井村 恵美氏 (いむら よしみ/井村千帆子氏の母)

○原 弘幸氏 (はら ひろゆき/特定非営利活動法人兵庫県難聴者福祉協会
理事兼組織部長兼労働対策部長)